同　意　書

駒澤大学●●学部

研究責任者　●●　●●　殿

私は、研究課題「●●●●」について、その目的・方法・予期される問題等について十分な説明を受け、以下のことを理解しました。

□①研究の概要（研究課題名、研究機関の名称、研究責任者の氏名及び共同研究機関の名称と共同研究機関の研究責任者の氏名）。

□②研究の実施について、駒澤大学「人を対象とする研究」に関する倫理委員会の審査を受けていること。

□③研究の目的、意義、方法（研究対象者から取得する試料・情報の利用目的を含む）及び研究期間。

□④研究対象者として選定された理由。

□⑤研究の参加によって生じる負担並びにリスク及び利益。

□⑥研究の参加・継続は任意であり、参加・継続しないことで不利益な取り扱いを受けないこと。また、同意した場合でもいつでも辞退でき、それにより、不利益な取り扱いを受けないこと。

□⑦研究成果の公表方法。

□⑧他の参加者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手・閲覧できること。また、その入手・閲覧の方法。

□⑨個人情報等の取扱いに関すること（プライバシーを保護するための具体的内容）。

□⑩試料・情報の保管及び廃棄の方法。

□⑪研究の資金源等、研究機関及び研究者等に利益相反の状況に関すること。

□⑫研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応及び相談先（ただし、他の研究対象者の個人情報の保護、研究者の知的財産保護等の観点から回答できない場合もあること）。

□⑬（参加者等に経済的負担又は謝礼がある場合）参加に伴う経済的負担・謝礼の内容。

□⑭（該当する場合のみ）音声、画像及び動画等の取得並びにその使用、公開方法に関すること。

□⑮（参加者等に経済的負担又は謝礼がある場合）参加に伴う経済的負担・謝礼の内容。

□⑯（侵襲を伴う研究の場合）当該研究によって生じた健康被害に対する補償の有無及びその内容。

□⑰（侵襲（軽微な侵襲を除く。）を伴う研究であって介入を行う研究の場合）必要に応じ、研究対象者の秘密を保全しつつモニタリングや監査に従事する者並びに倫理委員会が研究対象者に関する試料・情報等を閲覧する可能性があること。

□⑱（研究対象者から取得された試料・情報について、研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合）その旨と同意を受ける時点において想定される具体的内容。

□⑲（研究により知的財産等が発生する場合）その帰属先等に関すること。

以上のことを理解いたしました。つきましては、自らの意思で本研究に協力いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（自著）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名